



平成25年3月4日

## 「嬉野バリアフリーと道の駅の学習バスツアー」 【道守佐賀会議】

道守佐賀会議で「嬉野バリアフリーと道の駅の学習バスツアー」（道守体験事業）を3月2日（土）に行いました。佐賀県内より道守会員、一般の方、21名が参加し、バリアフリーと道について学びました。

佐賀県嬉野市では日本一のバリアフリーの温泉街を目指しています。全国的にも珍しく、旅館と障害者をつなぐバリアフリースターセンターを平成19年に開設しています。車いすでも温泉街を散策するときは、浴衣を着たいとの声に応え、ユニバーサルデザインの着脱しやすい浴衣が開発されています。

嶋原事務局長から「皆さんが仕事、生活のあらゆる場面でバリアフリーの視点を入れ、究極の目標は、将来、このセンターがなくなってほしい（バリアフリーが前提である社会になる）」と印象に残るお話を聞かせてもらえました。

その後、佐賀県内に8カ所ある道の駅の中で最も新しい道の駅「太良」、また最も歴史のある道の駅「鹿島」を巡り、道の駅の取り組みなどを学習しました。



佐賀嬉野バリアフリースターセンター



道の駅「太良」



着脱しやすいUD浴衣



車いすで危険性などのレクチャー

